

その4:ジッダならではの教育



★アラビック

週に1時間、サウジアラビアの母国語である「アラビア語」を学んでいます。またそれと同時にアラビア文化にも触れる場をつくっています。イスラム教についての学習をしたり、現地の道具などに触れたりして、体験的に学べる時間を狙っています。

★泳力の向上

過酷な暑さの夏の体育学習では、多くの時間を使って「水泳」に取り組みます。毎年、全員が泳ぎ始めたところの記録から大幅に躍進しています。水泳大会では「自由形」「平泳ぎ」で大人顔負けの泳ぎを見せています。



★遠足・校外学習

美しい紅海を満喫できる遠足に行きます。深い青色の海、色とりどりのサンゴ礁や魚たちを目の当たりにして大感動です。
現地で活躍されている日本企業の会社や工場などの校外学習も実施しています。

★宿泊学習・スクールステイ

宿泊学習とスクールステイを隔年で実施しています。親元を離れて、友達や職員と一緒に宿泊します。それぞれ、とても貴重な宿泊体験学習になっています。



その5:伝統ある日本文化の体験



★和太鼓・剣道などの演奏、発表

音楽や体育の授業、休み時間を利用して、和太鼓や剣道に取り組んでいます。日本人祭り、カラオケ大会やトルコ校での国際子どもフェスティバルなど、たくさんの場面で、様々な演目を発表しています。

是非、日本人学校にご入学ください！！教職員一丸となって全力でサポートします！！



JEDDAH JAPANESE INTERNATIONAL SCHOOL

Al-Rawdah 5 Abudullah Al-khraiiji St.(1012)
P.O.Box 1235 Jeddah 21431 Saudi Arabia
Tel : +966-12-664-3437 Fax : +966-12-664-2963
E-Mail : jjssa@jjs-japan.com
HP:https://jjs-japan.com/

「魅力がいっぱい！ジッダ日本人学校」



ジッダ日本人学校の「5つの魅力」をご紹介します！！！！

その1:母国語である国語を基盤とした「日本の教育」



★ジッダでも日本の教育を

日本人学校では文部科学省の学習指導要領に基づいた教育活動をしています。日本で使われている教科書を使い、海外にいても日本と同じ（それ以上の）「日本の教育」を受けることができます。将来日本に帰国する場合も、日本の学校にスムーズに順応できるようにしています。

★母国語である「国語の授業」の充実

母国語である国語教育は日本の教育の基盤です。学習指導要領でも、これからの教育において、国語教育の大切さが説かれています。
ジッダ日本人学校では書写の時間も含めて国語の授業を充実させています。毎年実施する漢字検定でも多くの合格者を出しています。



★学力テストの実施

中学部は定期的に学力診断テスト、小学部は年度末にNRT（集団基準準拠検査）を実施しています。児童生徒一人一人のテスト結果を、日本全国の基準と比較して、相対的に把握・考察することができます。

★充実した読書環境

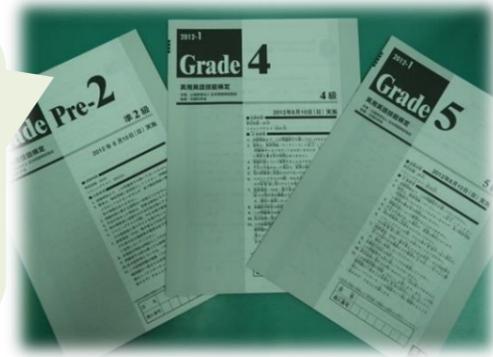
ジッダ日本人学校にはたくさんの日本の図書があります。毎年、各学年に応じた新しい図書も購入しており、今後も充実させていく予定です。日・火・木曜日に10分間の「朝の読書タイム」を設定することで、継続した読書活動に取り組んでいます。



その2: 充実した英語教育

★英語検定 合格者多数

年2回実施している英語検定でも多くの合格者を出しています。それぞれの今の自分にあった目標の級を設定することで、日々の英語学習にも張りが出ます。ジッダ日本人学校では、以下にお示しするように英語教育も充実しています。



★週4時間の英語の時間

児童生徒の実態に合うように、HOPコース、STEPコース、JUMPコースを設定しています。習熟度別（自己申告）にし、力が付けば上級コースへ随時変更することができます。



★イマージョン教育の推進

イマージョン教育とは、一般教科を外国語で学ぶことです。図工・美術科などの技能教科で、英語での指示や説明を聞いたり、友達と会話したりして、動きとともに英語に親しむ環境をつくっています。



★朝の英会話 (GME)

月・水曜日、朝8:00~8:10の10分間に、朝の英会話の時間を設定しています。習熟度別に楽しみながら、継続して英語を学んでいます。テキストやビデオを使って様々な表現方法を身につけたり、英語を使ってゲームをしたり、英語の歌を歌ったりしながら英語に親しんでいます。

★多くの実践の場

ジッダではほとんどの場所で英語が通じます。「遠足などでのランチの注文」「お店でのお買い物」「校外学習での質問や感想」「コンチスポーツデーでの交流」など、英会話を実践する場を多く設定することで、学校で学んだ英語を活用し、生きた英語を身に付けることができます。



その3: 少人数だからこそできるたくさんのこと

★基礎基本の定着・個性の伸長

少人数であることで、大規模校ではできない数多くの丁寧な指導が受けられます。学習における一人一人の長所や課題を把握し、その子に合った指導をすることで、基礎基本の定着や個性の伸長を実現していきます。



★表現活動の充実

学習発表会や児童生徒会の行事などで、一人一人の発表する機会が多くあります。それらの場で発表の仕方や技術を実践的に学んでいくことができます。お昼休みのプチコンサート・プチ発表会、朝のスピーチなど、様々な場面で子どもたちは輝いています。



★異年齢集団の中での成長

小学1年~中学3年までの幅広い年齢の子どもたちが、一緒に学校生活を送る中で、それぞれの年齢の役割を自分で見出し、成長しています。高学年の低学年に対する思いやり・配慮、低学年の高学年に対するあこがれ、尊敬する気持ちなどが自然に生まれています。異年齢集団での具体的な活動としては、児童生徒会やクラブ活動でいろいろなイベントを企画・運営していきます。

★他校との交流

様々な友だちとの交流や多様な見方、考え方を育てるために、より多くの子どもとかわる機会を設定しています。リヤド日本人学校などと交流会を実施しました。今後も、他校との交流や、学年単位での授業でも交流を行っていく予定です。

